京都建築専門学校

KYOTO ARCHITECTURAL COLLEGE

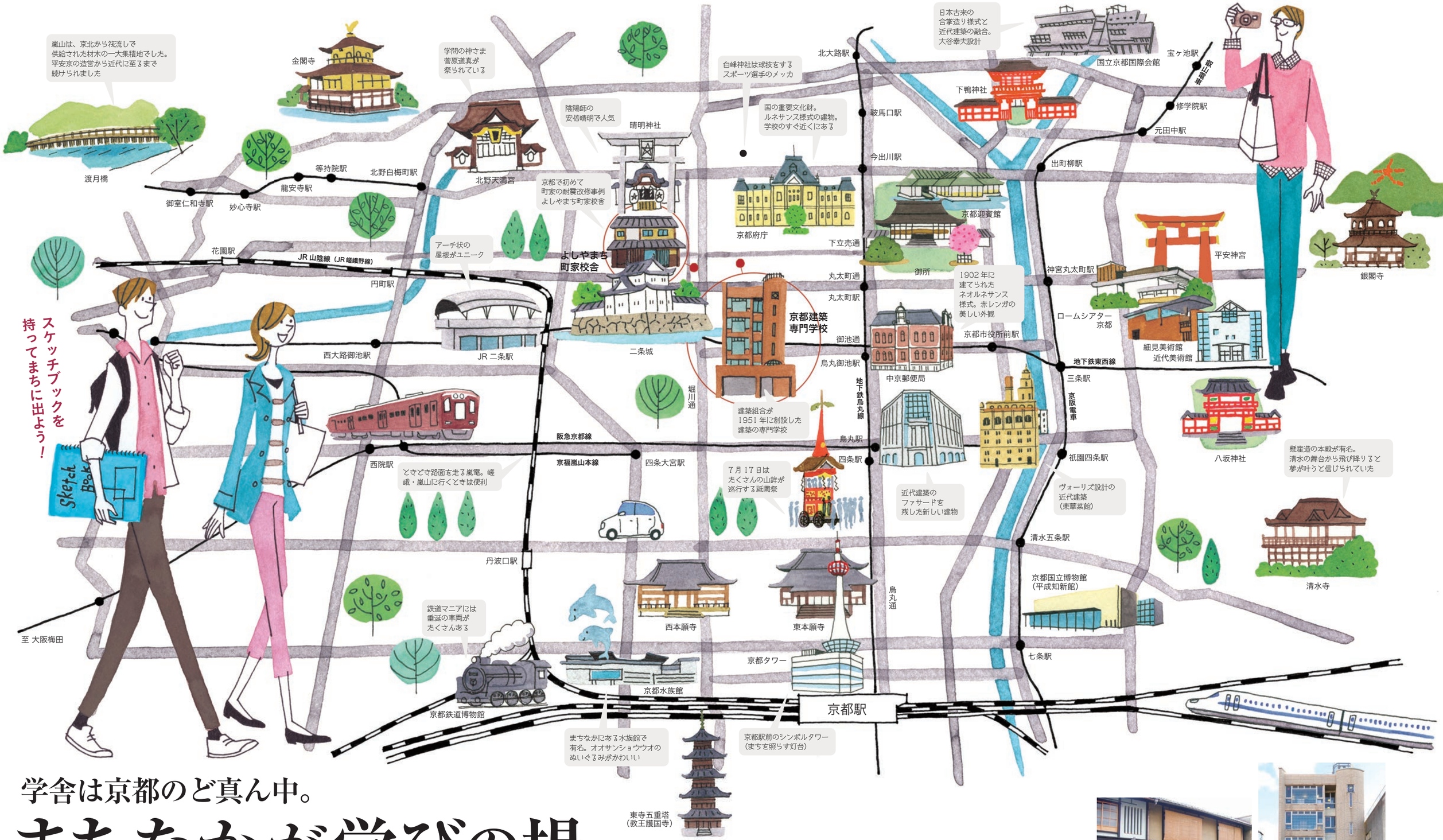
GUIDE BOOK 2024

伝統とモダンが融け合う——

京都で学ぶ建築のキ。

京都建築専門学校には、
本校舎のすぐ近くに古い町家を改修した
「よしやまち町家校舎」があります。
庶民的な京町家の耐震改修の好例として
国内外からの見学会やセミナーなども
随時開催されています。
学生たちが主体となって行っている
「お茶部」のお稽古もこの校舎です。
年初めの初釜では一般の方もお招きした
茶会なども開催されます。
どんな使い方をするのかは、
学生たちの新しい発想から生まれたりもします。
身近に伝統建築を体感しながら学べる
貴重な空間です。

よしやまち町家校舎



学舎は京都のど真ん中。

まちなかが学びの場

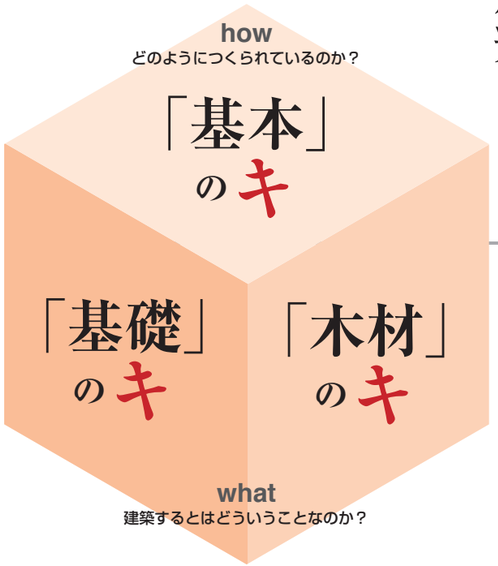
寺社建築や町家などの伝統的な建築、美術館などのモダン建築、まちなかには伝統とモダンが混在しています。
学校のすぐ近くには府庁などの近代建築。御所、二条城なども歩いてすぐそこに。
さあ、スケッチブックを持ってまちに飛び出そう！遠くに出かけなくてもまちなかが学びのフィールドです。

よしやまち町家校舎
2000年校舎として耐震改修整備、活用

本校舎
1951年京都の大工組合により創設された学校として始まる

その学びは、人生を築く。

キは基本のキ、基礎のキ、そして木材のキ。
わたしたちが生きていく上で
欠かせない大切な住まい。
その住まいや働く空間を
デザインすることは、
より豊かな生き方を創造すること――。
食べることも、おしゃれすることも
建築には欠かせない要素です。
新しい空間を創造することは
皆さんの生き方につながっていきます。



学びのコースは3つ

設置学科

COURSE 1

2年次にコースを選択

- 設計デザインコース
- リノベーション・デザインコース
- 木工コース

基礎から学ぶ
建築科
ARCHITECTURE COURSE

●工業専門課程 ●昼間部2年制 ●定員60名

京都の住まいや
ものづくりの伝統に直に触れ、
基礎から建築を学ぶ！

COURSE 2

2年間を通じて学ぶ

- 設計 ／ リノベーション・デザイン

働きながら学ぶ、学びながら学ぶ
建築科二部
ARCHITECTURE EVENING COURSE

●工業専門課程 ●夜間部2年制 ●定員60名

ライフスタイルと学びを両立させ、
キャリアアップをめざす！ダブルスクールなら、
大学在学中に二級建築士資格取得も可能です。
（本校卒業後受験可）

COURSE 3

講義は選択制

- 前期 基礎・社寺編　後期 茶室・町家編

卒業してからも学ぶ
伝統建築研究科
TRADITIONAL ARCHITECTURE COURSE

●夜間部 ●主に卒業生対象

京都の建築を知り、見て、学ぶ！
京都ならではの伝統建築から、
先人の知恵、手法を学び、
歴史を活かした建築を目指します。

CONTENTS

京都で学ぶ建築のキ。 2
まちなかが学びの場 4
設置学科 6
建築科 8
作品・講師紹介 10
在学生インタビュー 12
建築科二部 14
作品・講師紹介 16
在校生インタビュー 18
卒業制作展2023 20
卒業制作木工コース 3プロジェクト 22
伝統建築研究科 24
ゼミ・講座紹介 26
堀川茶室 建工祭 28
建築の仕事 30
就職・資格 32
社会で活躍する卒業生たち 34
年間行事 36
学生さんの1日 38

「基本」のキ

建物やインテリアに興味はあるけれど自信が無いな～
という人でも大丈夫！
まずは、まちなかにあるたくさんの伝統的な建物を見て、
建築の基本的なカタチを知りましょう。
それは建物の構造や設備、部屋の配置や法規制など
建築の諸技術とそれに付随する知識の基本になります。
まちのど真ん中にある本校は歴史や伝統を学ぶ場所が身近です。

・見学授業

「基礎」のキ

カリキュラムは建築士や施工管理技士の
資格取得に向けた科目の基礎を学びます。
建築科２年次には設計コース、木工コース、
リノベーション・デザインコースを選択することができます。
基礎をしっかり学んでから
自分にあったコースを選んでください。

・多彩な選択授業やグループワーク
・各種ゼミ

「木材」のキ

私たちの学校は 2000 年に学生と教員で
町家を校舎としてリノベーションし、
実際の町家で学ぶことができるようになりました。
身近な環境素材である木や土を自分の手で扱うことで、
人間と素材、道具との生きた関係、
生きた技術のあり方について身体で感じられます。

・よしやまち町家校舎
・木工作業　・木匠塾

基礎から学ぶ 建築科

- 工業専門課程
- 昼間部2年制
- 定員60名

設計デザインコース

建築士・建築施工管理技士などの資格取得を目標に、建築について総合的な理解を深めます。設計製図・計画・法規・構造・施工などの必要知識をトータルに学び、最終的にはその成果を一つの建築物の設計にまとめます。また、実務に必要な、建築デザインの設計の意図をわかりやすく伝達するためのプレゼンテーション能力の向上も目標としています。

リノベーション・デザインコース

古くなった建築。これを改修し、新しくよみがえらせるのが、リノベーションです。個人の思い出、町の思い出の詰まった建築に、再び輝きを取り戻す仕事が増えつつあります。省資源・省エネルギーの観点からも注目されているリノベーションを、主として京町家を題材に学びます。

木工コース

木材をノミやカンナを用いて加工したり、施工図を描いたり、木造建築のプロセスを学びます。熟練の棟梁や技術者の指導のもと、現場実習などを通じて大工技能の習得や現場の流れなどをつかみます。また、木工技能にプラスして設計製図・計画・法規・構造・施工などの建築知識も学び、将来は「建築士」を目指すことも可能です。

2年次から3つのコースに分かれさらに専門性を追求します。

履習科目

計画系	建築計画　環境工学　日本建築史　近代建築史　西洋建築史　工学基礎１ 工学基礎２　建築概論１　建築概論２　インテリア基礎 建築設備　建築法規
構造系	構造力学１　構造力学２　一般構造　鉄筋コンクリート構造　鉄骨構造 伝統構法・実験
施工系	建築施工法　建築積算　建築材料　建築産業
製図系	設計製図１　設計製図２　設計製図３
演習系	伝統建築演習１　ＣＡＤ情報　意匠演習　木工基礎 計画演習　設計演習　建築士基礎演習　各コース演習　各コース卒業制作
ゼ　ミ	町家　規矩術　建築デザイン　木工　椅子　空間論　住居論　インテリア 地域居住空間　和の空間デザイン　木匠塾　近代建築史　西洋建築史

1年次前期時間割例

9：20～

	月	火	水	木	金
1	CAD 情報	設計製図１	近代建築史	意匠演習	設計製図１
2	建築材料		建築計画	日本建築史	
3	一般構造		構造力学	伝統建築演習１	木工基礎
4	工学基礎１	ゼ ミ	環境工学	ゼ ミ	ゼ ミ

2年次前期時間割例

9：20～

	月	火	水	木	金
1	設計製図３	建築施工法	近代建築史	設計製図３	建築積算
2		建築法規	構造力学２		建築設備
3		設計演習	建築産業	自 習 各コース演習	鉄筋コンクリート構造
4	ゼ ミ	ゼ ミ	ゼ ミ		ゼ ミ

建築科２年生中間発表

建築科１年生制作発表

建築科１年生中間発表

**京都の住まいや
ものづくりの伝統に直に触れ、
基礎から建築を学ぶ！**

TOPICS

木工実習や木匠塾において、もっとも身近ですぐれた環境素材である**木**や土を自分の手で扱うことで、人間と素材、人間と道具との生きた関係、生きた技術のあり方について身体で感じられます。

建築科 ARCHITECTURE COURSE

1 年生 設計製図 1 より

前期の自由課題「木造住宅」では街並みグループごとにテーマを決めて設計します。構造図や詳細図も勉強してもらいます。

学校の魅力は何？

- 大工棟梁や設計事務所、いろんな経験を積んだ人たちと出会える。
- 授業の中での見学だけでなく、個人的に先生たちの手掛けている建築現場に連れていってもらえる。
- 木に触り、道具を用いて木工の実習ができる。ものづくりの楽しさ。
- 「よしやまち町家校舎」の存在。単に空間として素晴らしいだけでなく、柱の仕上げや土壁など、生きた教材があり、空間として伝統にならない魅力がある。
- 設計事務所や工務店で働いている先生方に実務の話が聞け、カリキュラムと共に "伝統木造" のみならず、新しい建築に柔軟に対応した内容となっている。
- 授業以外のゼミやサークルなど自主的な活動で様々な経歴の夜間生たちとも交流できる。

1 年生 設計製図 2 より

「三条木屋町に建つ小美術館」

後期は鉄筋コンクリート造の構造と製図を学び、自由課題「小美術館」の設計を行います。3D-CAD によるスタディやプレゼンも学びます。

地上階に設けられた緑地公園にランダムに建つ小展示空間がそのまま下階の構造となり、カフェ空間に有機的につながっています。

1 年生 椅子ゼミ作品

前期の木工基礎実習のつづきで椅子をデザインし、製作します。

中田先生の仕事

下鴨共庭住宅　設計 中田 哲

Salut 筒井　2021 京都市左京区　新築

2021 グッドデザイン賞 受賞
2021 京都デザイン賞 審査員賞 受賞
2022 第10回 京都建築賞 奨励賞 受賞

京都市左京区下鴨の木造住宅が密集する住宅街。老朽化した賃貸住宅の建替え計画として、１敷地に３住戸が中庭を囲い、大屋根が口の字型に繋がる小さな集合住宅を計画しました。中庭を中心に東西北に住戸、南に駐車場と上部にテラスを配置。アオダモの木をシンボルツリーとし四季を感じられる植栽を植えました。各戸を大屋根で繋げることで生じた屋外空間を、専用の駐輪場や広いテラスとして使用。中間領域をつくることで中庭への風通しと隣戸の生活音への配慮を両立させています。 下鴨共庭住宅では、自然豊かな住環境を通じて住民同士の価値観が共鳴し、屋外空間を通じてコミュニケーションが育まれることを期待しています。

１年生設計製図１より

「特色ある街区と木造住宅」

グループで決めた特色ある街区の６つの土地にそれぞれ２階建木造住宅を設計します。

１年生設計製図２より

「宝ヶ池公園に建つ小美術館」

京都市左京区にある宝ヶ池公園に自分で選んだ建設地に合わせて設計します。地形や風景を読み込み、美術館のテーマを決めて RC 造のカフェ付き小美術館を設計します。

講師紹介

TEACHER INTRODUCE

講師
中田 哲 *Satoshi NAKATA*
一級建築士

設計中はできる限り前向きなことを考えています。自分が設計する建物が建つことで敷地内だけでなく、周囲の住環境が少しでも良くなるよう心がけます。
授業では身近な環境をいかに快適にするかということを考えます。

担当科目：「環境工学」「製図：住宅設計」「町家改修設計」

講師
中 美加子 *Mikako NAKA*
一級建築士

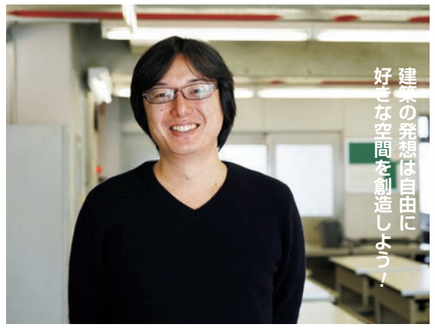
常に考えていることは、メンテナンスのしやすさ。つくってお終いではなく、愛着をもって長く使い続けてもらえるための工夫を大切に。想像しても思いもしない事があります。まずは身近なことに興味をもって、自分自身の生活の経験値を上げてください。

担当科目：「建築設備」「建築積算」

講師
山本 剛史 *Takeshi YAMAMOTO*
グラフィックデザイナー・ディレクター

建築を学ぶ上で、ソフトの部分も知っておきたい。内と外の関係、季節の捉え方、素材、色、家具の知識などなど。設計や施工をするとき、その土地の風土や歴史を調べることも大事。その上で室礼やインテリアデザインを考える。余白のある空間づくり。

担当科目：「インテリアデザイン基礎」



講師
池井 健 *Takeshi IKEI*
一級建築士

施主は初めて建物を建てるというケースが多いので、なるべく丁寧に、施主の不安を取り除きながらプロジェクトを進めるように気を付けています。しかし、そうしたことにばかり気を取られて保守的な設計しかできなくってはつまらない。

担当科目：「西洋建築史」「設計製図 2」ほか

講師
髙橋 完実 *Masami TAKAHASHI*
一級建築士

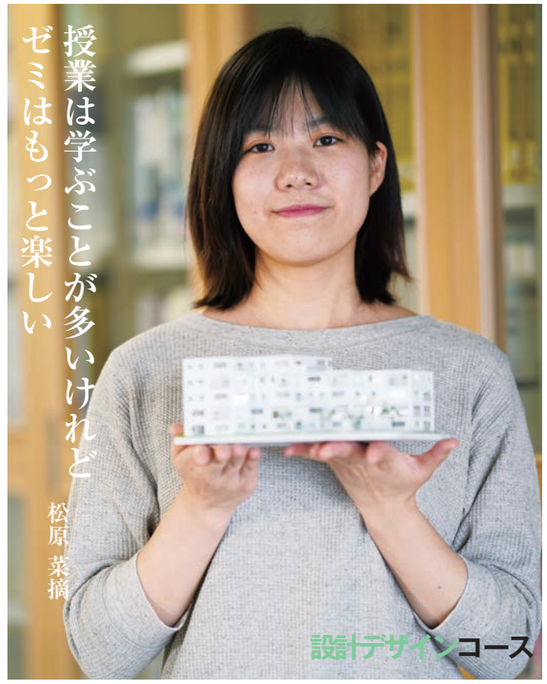
プロとして専門的な観点から説明するだけでなく、自分の考えをスケッチや資料等を用いて、より理解して貰えるよう心掛けています。学内での勉強以外に、町家や寺社仏閣といった古建築、昭和期の近代建築、さらに最近の新建築を実際に見学して学ぶ。

担当科目：「建築施工法」「建築法規」「設計製図 3」

講師
久保 亮太 *Ryota KUBO*
一級建築士・宮大工

建物を見て、なんか良いな～、ここだけ雰囲気が違うなって思うことありませんか。そんな心を動かす建物も誰かが造ったんです。そんな誰かに皆さんもなれる可能性がある。授業では道具の使い方、鑿の研ぎ方を学び、基本的な仕口や継手をつくります。

担当科目：「木工基礎」



授業は学ぶことが多いけれど ゼミはもっと楽しい

松原 菜摘

私は自分の考えをまとめたり、発表するのが苦手だったのですが、ゼミで他校の方や先生の話し方、発表の仕方をみて、自分に何が足りないのかなどがわかりました。前期はゼミの全員で作品をつくるのですが、みんなで苦手なことを補って発表までやりきったのは楽しかったです。

まずは目の前の建築や仕事に一つひとつ向き合っていきたいと思っています。そうやってできていったものが、自分のやりたい、やるべき建築につながっていくのではと考えています。

授業では、実際に働いている先生方から話を聞け、自分では行ったことのない現場の話、仕事での失敗した話など、社会に出てから、気をつけようとか参考になるお話がいっぱいです。

設計論ゼミは、あれだけの先生方や、現役の方の話を間近で聞けて、しかも無料でというのは、なかなかないと思います。確かに本などを読んで、その人の考えに触れることもできますが、直接お会いして、考えを聞いて質問できるのとは理解できるもの、体感できるものが段違いなのも魅力です。

私がとっている卒制ゼミは、他校のゼミ生と一つのテーマについて、各校が分析考察していき、テーマに沿った建築、空間、システムを提案していくのですが、自分にはなかった視点、情報のまとめ方、話し方、プレゼンの仕方が学べて、とても自分の力になりました。

設計から施工まで 木工チームで学んだこと

岩垂 薫
濱田 彩
打座 和夏
坂田 侑河

とにかく町家改修というのに本格的に携わるのは今回が初めてだったので、改修の基本を知るところから頑張った。実測をもとに改修の図面を描いたり、改修案を考えたり、新設するトイレ小屋の施工図を描いたりと色んな経験をしました。とくに、新設するトイレ小屋の施工図は、既存の母屋との兼ね合いを考えながら描くというのが難しかった。また、実際に配線のことを考えたり、どこから工事していくかなどの段取りなどを考えることで本当の町家改修を感じることができました。

今回は改修案を考えるのがゴールでしたが、町家そのものの空間を活かすということが、どれだけ難しいかも思い知らされた。とにかく、今回のこの改修を通して、町家改修にしっかり携われるくらい勉強したいと思いました。

そして、個人的にはひたすらに竹小舞編みをやりました。最初のうちは楽しいものの、ずっと編んでるのはかなりしんどかった。あれを昔の人は全部いちから自分たちでやってたと思うとすごいなと改めて思いました。（打座）

刃物研ぎと墨付けです。基本的に材に砂がかんでいるので刃物の消耗が激しく、研ぎが大変でした。また、墨付けは建物の歪みが大きいため癖を拾う必要があり複雑でした。（岩垂）

ミスが許されないので、何度も確認し加工は丁寧に行いました。特に墨付けはミスがないよう何度も確認し合いました。（坂田）

今回の改修を通して、日本にある伝統建築をただ守るだけでなく、将来活用できるような物にする人材になりたい。（濱田）

京町家や住宅の設計に関わる仕事がしたい

内海 七奏

ＮＨＫのテレビ番組「美の壺」を見て、京町家について知りました。京町家に限らず、建築って楽しそうだなと思いこの学校を選びました。

授業で頑張ったのは製図です。いろいろ考えて先生にできたものを見せて足りないところを教えてもらって、たまに落ち込んで、また考えて。このくり返しで設計や他の知識なんかが身についていくのが楽しみです。

規模の小さい学校なのでアットホームな雰囲気があります。先生方との距離も近いです。クラスメイトとも授業でグループを組んで課題を一緒にこなしたりしているうちに、自然と楽しく過ごせるようになっていきました。

建工祭では、本物の茶室の組み立てから完成までを行い、一般の人たちにお茶のおもてなしも。春から秋には滅多にいけないところに低価格で行ける見学会、夏合宿など、勉強になるようなイベントがたくさんあります。

そして、町家ゼミやインテリアゼミなど、普段の授業とは違うことが学べます。ピンポイントで学べるのがよいところです。

伝統と現代の技術を組み合わせた家づくりができる大工になりたい

岡田 大輝

この学校を選んだのは、伝統的な建築物の多い京都にあり、大工道具を使った実習が充実していること。また木匠塾などで現場同様の作業を経験できることに強い魅力を感じたからです。

現場での作業や製図の時間を大切にしていて、ほとんどの現場では伝統的な造りで建てるため、土壁など様々なことを体験することができました。また、先生方は実際に現場で働いている方たちのため自由設計では様々なアドバイスをいただくことができ、自分の設計計画がよくなっていくのが楽しい。

目標は伝統と現代の技術を組み合わせた家づくりができる大工になりたいと考えています。そして、これが自然災害の多い日本で求められる倒壊しにくい建物につながると思っています。伝統的な継ぎ手や仕口、構造を知り、現代の建築知識も身につけて家づくりという点で社会貢献したいと思う。

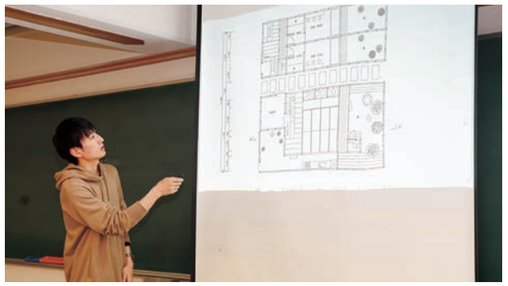
建築科二部

- 工業専門課程
- 夜間部2年制
- 定員60名

働きながら学ぶ、学びながら学ぶ

設計 ／ リノベーション・デザイン

建築士・建築施工管理技士などの資格取得を目標に、建築について総合的な理解を深めます。設計製図・計画・法規・構造・設備などの必要知識をトータルに学び、最終的にはその成果を一つの建築物の設計にまとめます。また、実務に必要な、建築デザインの設計の意図をわかりやすく伝達するためのプレゼンテーション能力の向上も目標としています。



アフターファイブに学ぶ

月曜日から土曜日までの夕方から夜までの約３時間（土曜日は隔週）。さまざまな年齢・職業の学生たちとベテラン講師陣による熱気あふれる授業が展開されます。昼間部と同じ２年間で卒業と同時に一級・二級建築士の受験資格が取得できるため、受験希望者にとっては効率よく学習できます。社会人の方に「より学びやすく」を考えて、対面授業を基本とし、一部の科目は遠隔（オンライン）授業を併用します。

社会人や大学生のニーズに応えたコースです。

履習科目

計画系	建築計画　環境工学　日本建築史　住居史　近代建築史※　西洋建築史※ インテリアデザイン　建築設備　建築法規　建築研究※
構造系	建築力学１　建築力学２　建築一般構造　鉄筋コンクリート構造　鉄骨構造 木構造
施工系	建築施工法　建築積算　建築材料　木質材料
製図系	設計製図１　設計製図２
演習系	CAD 情報　CAD 演習　計画演習　意匠演習　建築測量　卒業設計
ゼミ系※	町家　規矩術　建築デザイン　木工　椅子　空間論　住居論　インテリア 地域居住空間　和の空間デザイン　木匠塾

※選択科目

1 年次前期時間割例（選択科目・ゼミを除く）　18：20～

	月	火	水	木	金	土（隔週）
1	設計製図１	日本建築史	建築計画	設計製図１	建築一般構造	意匠演習
2		構造力学１	環境工学	木質材料	CAD 情報	建築測量

2 年次前期時間割例（選択科目・ゼミを除く）　18：20～

	月	火	水	木	金	土（隔週）
1	建築施工法	設計製図２	建築設備	鉄筋コンクリート構造	設計製図２	CAD演習
2	建築積算		構造力学2	建築法規		

一部の科目はオンライン併用！

ライフスタイルと学びを両立させ、キャリアアップをめざす！ダブルスクールなら、大学在学中に二級建築士資格取得も可能です。
（本校卒業後受験可）

TOPICS

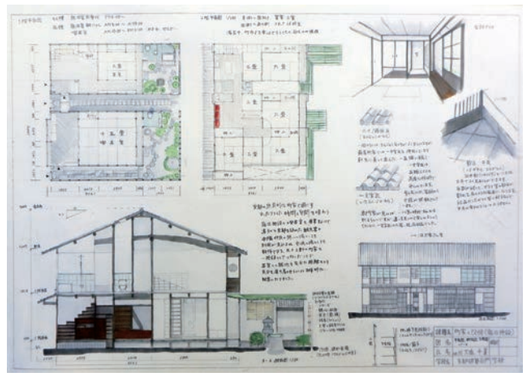
1 年生の夏休み前後に行う課題は、住宅設計。ここ数年、海（または湖）の見える土地に住宅を設計するという課題です。手書きの図面が基本ですが、3D CAD で、立体的な図面を作成する学生もいます。

住宅設計

卒業設計

1年次
後期

1年生後期に行われる町家再生の課題は、「よしやまち町家校舎」を課題として取り上げます。住宅として、設計事務所兼用住宅として、宿として、社会福祉施設として、教会として、これまで発想豊かな提案が行われました。手描きの図面やスケッチ、3D CAD や模型を駆使して、自分の思いや考えたことを表現していきます。
建築科二部 2 年の後期には卒業設計が行われます。場所や空間について考察し、規模の大きな建物について取り組みます。また地域や建物の再生を行うこともあります。



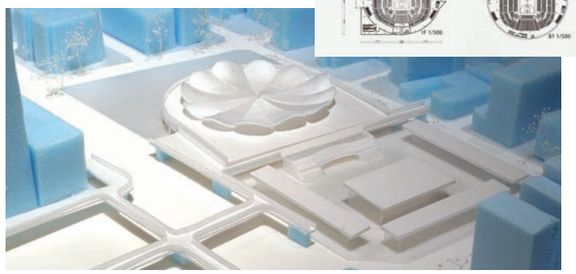
2年次
後期

1Km の逃避行
～日常を忘れ漂う、非日常の美術館～
建築科二部　福永 尚紀

京都市内にある細長い疎水分流公園に日本美術のための美術館を計画した作品。1キロにわたって展開する迷路的建築がおもしろい。

Symbiosis Center
― 都市空間との共生―
建築科二部　阿部 智輝

仙台駅前にバスケットボール専用の屋内コートを計画した。駅に直結した2階デッキからプロの試合を自由に見下ろせるなど工夫をこらした作品。



高橋先生の仕事

深草の工房住宅　設計 高橋 勝
2019 京都市伏見区　新築
2020 第 8 回京都建築賞 優秀賞
2020 日本空間デザイン賞 入選

京都市内にある木工と漆の工芸作家ご夫婦のための工房住宅です。
敷地は市街地近くにも関わらず静かで緑の多い場所で、北側には筍畑のために整備された気持ちの良い竹林がありました。
1 階はそれぞれの工房、2 階は居間や食堂・水回り、3 階は寝室と納戸。すべての居室と浴室から北側の竹林の借景の中で過ごす事ができます。
森の中でひっそりと佇む、ものづくりに没頭できる静かな住宅を意図して設計しました。

講師紹介
TEACHER INTRODUCE

講師
髙橋 勝 *Masaru TAKAHASHI*
一級建築士

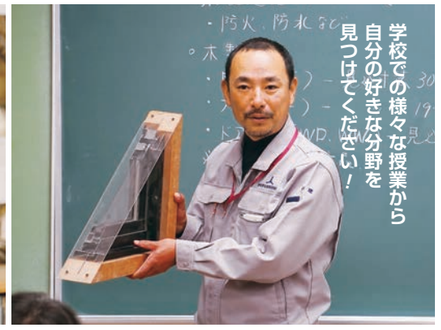
住む人が心地よく過ごせる空間づくりと同時に、その建物がある風景、さらにはその建物がある街や地域が美しく楽しくなる建物づくりが大切。そのためには技術と同時に人の生活や文化、歴史を常に勉強し続ける事が設計者には必要です。

担当科目：「設計製図 2」「卒業設計」

講師
杉江 崇 *Takashi SUGIE*
一級建築士

建築は他の産業に比べローテクな営みだと考えます。目的や場所、環境、コストなど常に異なる条件のもと、一様ではないものが非効率につくられる様に魅力を感じます。日々の設計では、そんな多様な建築の在り方を楽しむよう心がけいます。

担当科目：「建築材料」



講師
濱野 豪 *Go HAMANO*
一級建築士

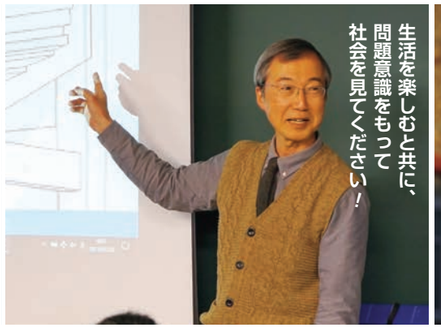
「報告」「連絡」「相談」。簡単にいうと人との会話。相手の考えを聞き、自分の考えを伝え、互いに確認しあうこと。建築に関する技術的なことや知識は、そういったやり取りから身に着けることができます。衣食住の「住」で、一生を捧げられる職業です。

担当科目：「施工法」「建築積算」

講師
浅野 清昭 *Kiyoaki ASANO*
一級建築士

私は建築構造を教えることを生業にしています。特に構造力学という教科は計算を伴うので苦手とする人が多い教科です。それを如何に理解してもらうかを常に工夫しながら教えています。

担当科目：「構造力学」「建築材料」
「鉄骨構造・鉄筋コンクリート構造」



講師
山口 英樹 *Hideki YAMAGUCHI*
一級建築士

「時代と共に、より良いものに」を考えながら、長く何世代にも渡って受け継がれ、愛着を持てるものを目指しています。
建築家のル・コルビュジエは、「建築とはなんですか」と聞かれて「秩序立てること」と答えています。

担当科目：「一般構造」「木構造」「CAD」

副校長
桐浴 邦夫 *Kunio KIRISAKO*
一級建築士

学校での教育活動にかかわる他、研究や執筆活動など、そしてプロの建築士の方々への教育も行っています。今、実際に仕事をされていて、伝統について学びたい方がどんどん増加しています。仕事をする上での大きなアドバンテージになるからです。

担当科目：「日本建築史」「設計製図」

生徒がとらえる学び

京都で伝統・木造を学ぶ

建築の基礎に加えて、今、注目されている伝統建築・木造建築の学びを夜間に設定。「よしやまち町家校舎」を有する本校には、茶室や町家、社寺仏閣の知識が豊富な教員が揃っており、小規模校ならではのきめ細やかな講義が展開されます。

様々なキャリアの社会人が集結

夜間に通う学生は、そのキャリアも多様です。高等学校を卒業してすぐの方、大学や大学院を出た方、建築関連の職業の方、建築と全く違う職業の方など、広範におよびます。そこから得られる知識や刺激は伝統建築・木造建築を学ぶモチベーションにつながります。

充実した内容でリーズナブルな金額

必修科目や選択科目に加えゼミや資格講座なども充実。プロに教えるプロの教員が自分の得意分野を熱く深く語ります。一方で一人でも多くの方に建築を基礎から学んでいただきたいという思いから、学費はギリギリまで低く押さえています。

今の仕事を続けながら夜勉強できるこの学校を選ぶ

菊池 真紀

私は高校生のときから惹かれる建築を見ると鳥肌がたち、建築の勉強をしたいと思っていましたが、高校卒業後は違う道に進みました。社会人１年目で違う分野で働くことが辛くなり、自分で何か学べないかと CAD のスクールに行ったり、福祉住宅の勉強をしていました。
勉強していくうちに、遠回りになるかもしれないけど、一から建築を学びたいという気持ちが日に日に大きくなっていきました。大学に行くことや、昼間学ぶことも考えましたが、自分で働き、そのお金で学校に通いたいという気持ちが強かったため、今の仕事を続けながら夜勉強できるこの学校を選びました。
夏休みを挟んだ製図の授業で「海・湖の見える家」という自由設計の課題があり、自分で＋αのコンセプトを追加し図面を考え、夏休み明けに発表会をしました。私はバリアフリーをコンセプトにし、最終的には模型として表現することができました。知識もまだまだ未熟ですが自分の思い描くことが目に見える形になっていく楽しさを身に染みて感じました。
建築は初歩から学んでいますが、先生方の授業がとてもわかりやすいです。物理や数学は記号、アルファベットが多いので得意ではなかったですが、構造力学の授業では、びっくりするほど抵抗なく理解できている自分に驚きを隠せません。
二部では同じように昼間は大学に行ったり、働いて夜授業を受けている方がほとんどなので、学校に行くとクラスメイトや先生に会うことができ、みんなの頑張る姿を見ると、自分も頑張ろうとパワーをもらえます。
対面で受ける必要のある授業もありますが、Zoom で受けられる授業もあるので、家が遠かったり、仕事の都合などでも臨機応変に学べるのが、魅力的だと思います。

地元で設計事務所を営む父の後を継ぐこと

沼澤 健翔

建築に興味を持ち、大学に通いながら建築、とりわけ設計を学べる学校を探していたところ、大学で所属していたゼミの先生からこの京都建築専門学校のことを教えていただきました。京都で活躍する建築家の先生から学ぶことができる貴重な環境であることを知り、入学を決めました。
この学校では、特に、奥谷、池井先生のご指導のもと参加した、IoUA に力を入れました。この IoUA は複数の大学が参加し、都市のリサーチから設計までを行うカンファレンスで、大変な苦労はあるものの最終的な成果物を全員でつくり上げたときには大きな達成感と深い学びを得ることができます。
夜間は、具体的な目的を持って学校に通う方がほとんどだと思います。資格取得に向けて学ぶ人、大学とダブルスクールで学ぶ人、職業の幅を広げるために建築を学ぶ人など様々です。それぞれに合ったゼミを選択し、履修することができるため自分に合った学び方が可能です。設計に興味がある私は、奥谷、池井先生の建築デザインゼミや高橋勝先生の設計論ゼミを履修し、多くのことを学ぶことができました。
建築というと理系のイメージがありますが、知識がなくても一から学ぶことができるため、文理関係なく学べます。初めは数学的知識が必要な構造力学などの授業に不安を抱いていましたが、浅野先生が非常に親切に教えてくださるため、理解しやすいです。また桐浴先生の日本建築史も、時代背景や思想、ヒエラルキーに基づく考察から建築の歴史を学ぶことができ、非常に講義が面白いです。
設計課題の際は、授業までに自分の考えを整理しておき、先生にエスキスをチェックしてもらい、対話の中で助言をいただき、アイディアをブラッシュアップする。これを何度も繰り返すことで自分の考えが明白になり、いい成果物を生み出すことができると思います。夜間は少人数であるため、先生との距離が近く、アドバイスをいただきやすいことも学科の特徴です。

ARCHITECTURE EVENING COURSE STUDENT INTERVIEW

弁護士として、建築分野の専門性を高めることで、建築にまつわる紛争の予防やその解決の手助けができるようになりたい。

野村 篤志

通学圏内にあり、また、夜間のコースがあって仕事終わりに学ぶことができるためこの学校を選びました。
建築を基礎的な部分から学ぶことができ、また、設計の授業では、自由な発想で建築物を設計することができ、自らの学びを表現する面白さがあった。

学科の魅力

POINT 1　建築を基礎から学べる
2 年という限られた期間でも、全くの素人でも建築について基礎的な事項から丁寧に、かつ、効率的に学ぶことができる。

POINT 2　様々なバックグラウンドを持つ人との交流
夜間のコースには、建築関係だけでなく、様々な年代、職業の人がおり、共に学ぶことで刺激を受けることができる。

POINT 3　学びやすさ
アクセスがしやすい立地であり、また、オンラインでの受講も選択できるため、ライフスタイルに合った形で学ぶことができる。

京都で必要とされる木造の工務店でありたいと共に、その核と慣れるような人間に

上田 隆平

京町家に詳しい先生が多いと感じこの学校に来ました。
頑張ったことは、週２回設計製図。自分の思考が初めて形として取り組める機会となったので気合いが入りました。
いいなと思ったのは、クラスメイトとの出会いです。年齢や職業がバラバラで誰一人キャラが被りませんが、夜間に主体的に学びに来ているだけあって、志が高く、良い刺激になります。何か相談事があれば、すぐに聞ける環境です。人生経験豊富な人もいます。（笑）
各担当の先生が質問に対して、しっかり聞いて答えてくれるので、どんどん距離感が近づいていきました。それが本校の風土なのだと感じております。
働きながら夜間に建築のアカデミックなことを学べる学校です。

卒業制作展2023

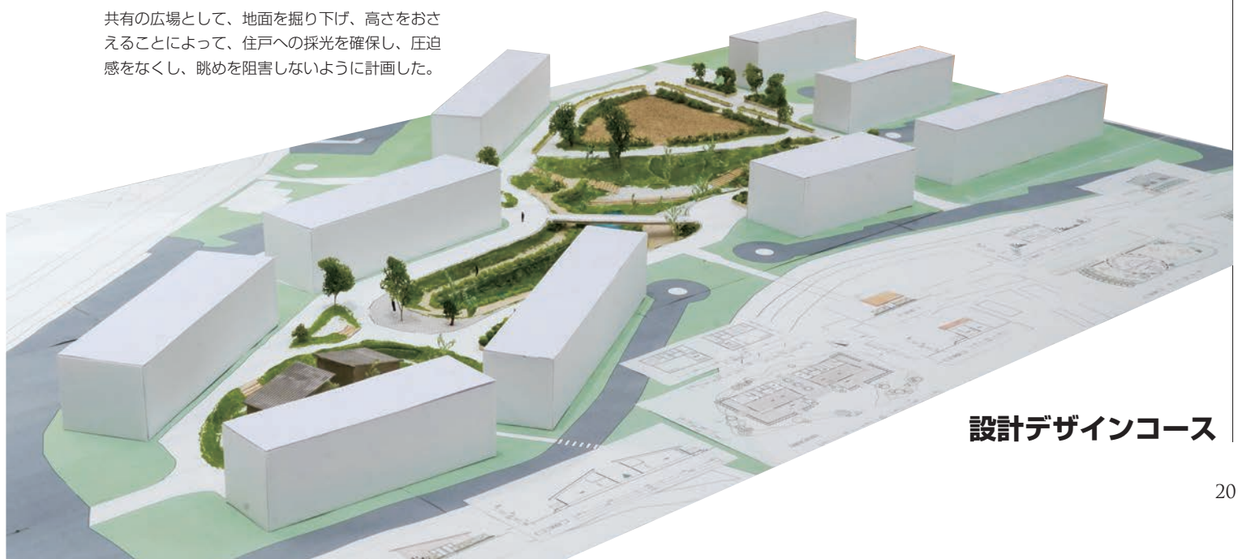
卒業制作展講評会@堀川新文化ビルヂングを行いました
学生の卒業制作と同時に、プロジェクト３本の発表など
盛りだくさんな卒業制作展になりました

卒業制作展風景

洛西ニュータウン集合住宅

建築科二部　中島 伸

共有の広場として、地面を掘り下げ、高さをおさえることによって、住戸への採光を確保し、圧迫感をなくし、眺めを阻害しないように計画した。



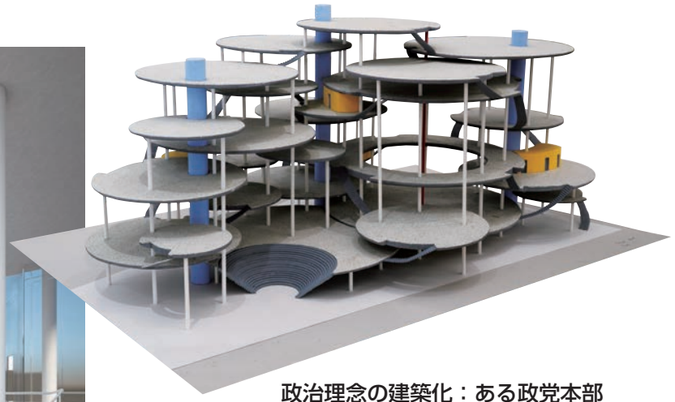
設計デザインコース

田所ゼミ

HIEI NATUREHOUSE

建築科　大橋太陽　亀井裕人　久保一樹
須田拓海　蟬岡　諒　土門直矢
松原宗志　山本大雅

元比叡山人工スキー場に野外教育施設を設計。比叡山は歴史的に教育研修の地であった。施設は宿泊棟、展望台、研修・管理棟の３より構成される。いずれも自然を感じられるよう、テラスを備えて斜面に建設される。



政治理念の建築化：ある政党本部

建築科二部　タニモト ツカサ

地域の人と党職員が共に利用できるように計画。スラブの高さを変え、ボリューム感をおさえ、ガラスの多用で外に対して開かれた空間とした。そして、自由な動線、多様な高低差によって自由度を感じるようにした。

空きホテルの別荘への改修

建築科　宮崎 海翔　森 啓太　中野 実

前期ゼミで調査を行い、オリンピック終了後に富裕層が空きホテルを買取り別荘として活用する動きに注目し、ホテル内に複数の別荘と店舗を入れ、別荘所有者や一般の人も利用出来る新しい形の別荘を設計した。古今の歴史が交差する京都で、非日常と日常が交錯する新しい都市型の別荘を提案する。

卒業制作木工コース 3プロジェクト

2023 年度の卒業制作大工チームは向日市古墳公園の竹林小屋
北区中川の古民家改修、東山区五条の町家改修の
3つのプロジェクトを行っています

建具敷居の加工作業

中川の古民家改修

北山丸太の産地として知られる北区中川地区の丸太生産の民家を改修。
2022 年度は築 114 年の主屋の床組や屋根を修繕し、解体現場から譲り受けた古瓦で葺き直した。来年はキッチンや水回りなどインテリアを改修する。

東山五条の町家改修

東山五条の清水焼陶芸屋さんの町家を改修するプロジェクト。コロナで厳しい中、まずは壺を収納する仮設小屋を建設し、トイレ棟を復元、傷んでいる町家の骨組みと土壁を健全化、根がらみなどの耐震補強、ならびに軟弱な床組の改修を行った。続く店舗としてのしつらえは次年度に引き継がれる。

古墳公園の竹林小屋

向日市の市民からの依頼で、古墳期前期の前方後円墳の公園を拡大するにあたり、かつて存在していた竹林小屋を再建するプロジェクト。石場建ての伝統構法の瓦葺土壁塗りの小屋を設計した。倉庫とお茶室ともなる部屋を備える。2 年生は部材の刻みと基礎まで。続きは次年度に引き継がれる。

木工コース

古墳公園の竹林小屋

貫を固めて小屋組の調整

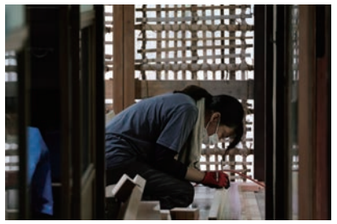
学校で仮組み

基礎コンクリート打ち

石のレベルのズレに合わせて柱の長さを調整

中川の古民家改修

棚の移動を完了！屋根下地組み


建具部材の墨付け作業

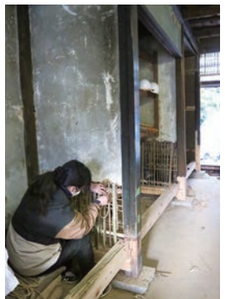
実測した既存建物の CAD 作業

納戸の開口部材の加工作業

東山五条の町家改修

町家の実測調査

土壁の裾の小舞を作り直し



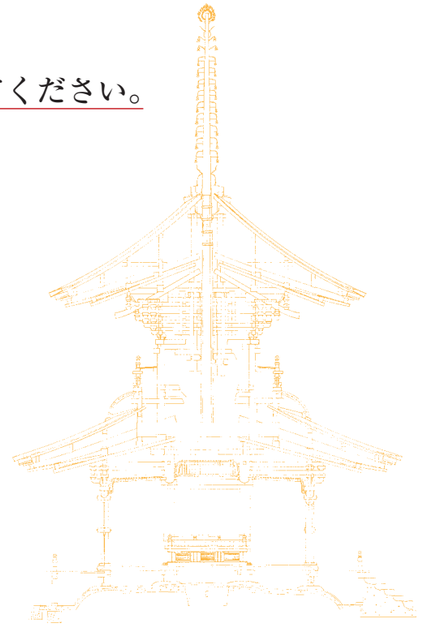
伝統建築研究科

●夜間部
●主に卒業生対象

更なる一歩、伝統建築を学びます。

伝統と木造は「これからの時代」の建築。
古建築を学び、先人の知恵や工夫を知り、
伝統建築の保存、そして未来の建築へ活かしてください。

前期 基礎・社寺編　後期 茶室・町家編



場所　町家校舎での対面授業、
およびオンラインでの遠隔授業を併用します。
（来校での受講、オンラインでの受講、いずれも可能です）

基礎・社寺編、茶室・町家編　２つの講座

前期　基礎・社寺編　● 講義

基礎 ―――― 日本建築、社寺と住宅の歴史
社寺 ―――― 京都近世の社寺、文化財建造物の保存

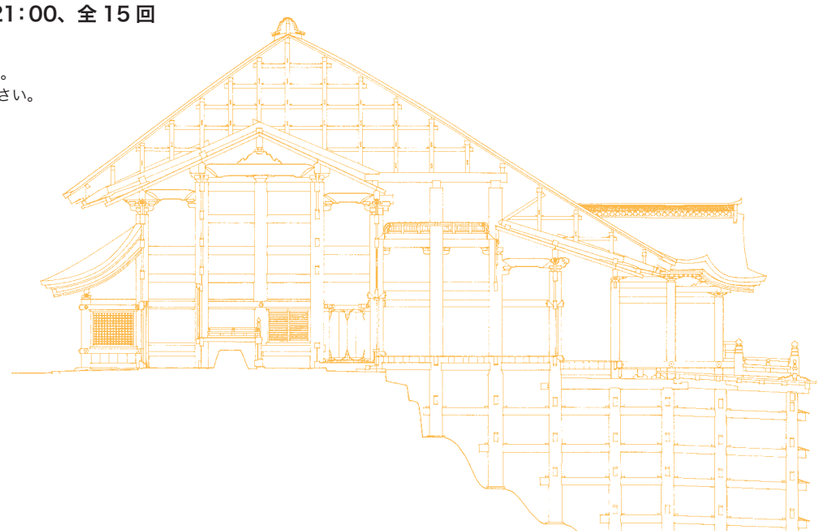
毎週水曜日、19：00～21：00、全 15 回

後期　茶室・町家編　● 講義

茶室 ―――― 茶室の歴史、茶室計画、近代数寄屋建築
町家・民家 ―――― 町家の歴史、町家・民家の改修

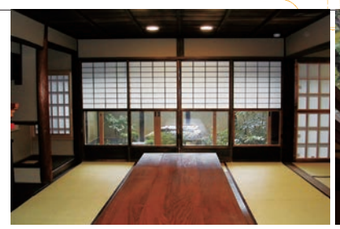
毎週水曜日、19：00～21：00、全 15 回

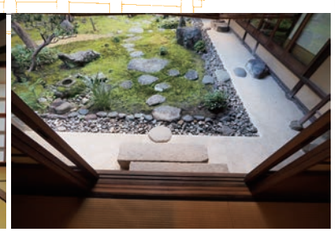
年によって若干内容が変わります。
詳しくは Web ページをご覧ください。



TOPICS

社会人１年生から、中堅技術者の方、リタイヤされた方、また大工や左官などの職人の方、設計事務所の方、ゼネコンの技術者の方、建築の保存活動を行っている方、他分野の方など、さまざまな人が一緒に学んでいます。


よしやまち町家校舎教室


弘道館見学

夢につながる ゼミ・講座

ゼミ・講座紹介

放課後の時間帯に、
興味・関心のあるゼミを選択します。
建築科・建築科二部の
学生間の交流ができて嬉しいと
学生たちには好評です。
建築科の学生は２年間で３以上のゼミ単位を
取得することになっていますが、
中には７、８も受講する学生も。

木匠塾　佐野春仁

夏休みを利用して、希望者が自然のなかで共同生活を送りながら木工作業をする活動です。京都の山村にある民家が活動の舞台です。

町家ゼミ　吉田玲奈

京都には今日もなお、質素でかつ洗練されたまちなみを演出する「京町家」と呼ばれる伝統的な住まいが残っています。昔から受け継がれてきた建築の知恵がぎゅっと詰まった町家をフィールドワークしていくことで、町家のもつ課題を実感できます。

和の空間デザインゼミ　桐浴邦夫

日本建築の伝統デザインである「和風」の正体について考えます。座敷の構成や、もてなしの空間について理解を深め、さらには床の間や畳・建具についても学びます。

建築デザインゼミ　奥谷繁礼

初歩的な小規模の設計を通じて、建築を設計するために求められるテクニック（企画・設計・模型制作・プレゼンテーション）を養い、実力をつけていきます。

インテリアゼミ　稲端下恵子

インテリアという視点から「建築」を考えます。国内外の優れたインテリアや自分が良いと感じるインテリアを収集・分析・プレゼンテーションを通じてインテリアを見る目を養い、自らの作品へと展開していきます。

景観入門ゼミ　本間智希

「建築することとは個別の建築物から都市に至るまで、空間を人工的に境界付け分節することである」との定義が可能です。「建築」を空間という性質に特化・解体し、空間現象という側面から、人と空間の相互作用をその表現である風景・景観から考察します。

木匠塾
2013年から親子さん市民と一緒に進め、完成させた京北ツリーハウス。2019年解体し、デッキごと池の畔に降ろして建て直した。

設計論ゼミ　髙橋　勝

住居、「家」とは単なる建築物ではなく、人を守り、育くむ環境です。その必然性を確認するために「人が住むことの根拠であり、保証するもの」という視点から、住居の様式や意味を、人と家との相互関係として、歴史・風土の観点から考察します。

規矩術（きくじゅつ）ゼミ　久保亮太

「規矩術」とは、木造の材の組み合わせを指金（さしがね）によってつくり出す伝統的な技。これをマスターすることで、建築物を見る目が細部にわたって養われ、多様な木構造デザインに対応できるようになります。

木工ゼミ　福井　均

将来、建築現場でものづくりのプロを目指す学生を対象に開講。大工道具を使いながら、ものを新たに生み出す楽しさと難しさを実感できます。

椅子ゼミ　佐野春仁

木を学ぶには、木に触れ、木でものをつくってみるのが一番。自分の身体で木を知ることです。杉の規格材を用いて椅子をデザインし、原寸図を描き、それに基づいて椅子を製作します。

在学中の公開講座

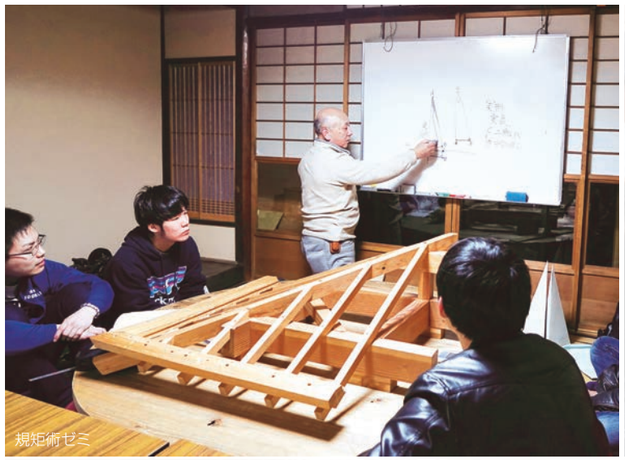
建築３D CAD 夏期集中講座

在学中の資格講習

２級建築施工管理技術検定試験受験対策講座
建築士基礎演習

設計論ゼミ

木匠塾


規矩術ゼミ

町家ゼミ

木工ゼミ

和の空間デザインゼミ

椅子ゼミ

景観入門ゼミ

堀川茶室 建工祭

京都建築専門学校の学園祭、設計チームと施工チームが協力し合って堀川に茶室を造るプロジェクト。毎年11月に開催し昨年度は屋根を苫葺きに。もち米の稲を刈り、乾燥させ、束ねる。わざと逆葺きにして質素さを。開催中は一般のお客様にもお茶を振る舞います。お茶のおもてなしは普段から練習を積んでいるお茶部の皆さんです。

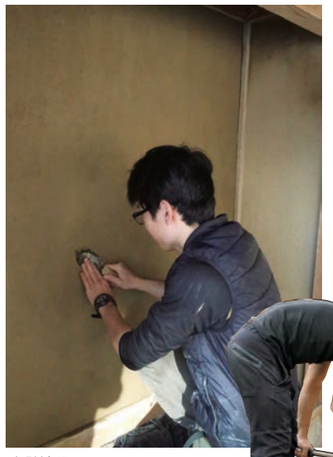
お茶室が出来上がってからはお茶部の出番。3日間で200人ほどのお客にお茶とお菓子を振舞います。毎年楽しみにしておられる方も、在校生の親や卒業生、来年入学する方も来られます。

苫葺き屋根完成。
30年前の卒業生である山城萱葺の山田雅史さんに指導してもらいます。

苫葺き屋根に用いる稲藁を求めて、京北に稲刈りに行きました。
放課後から、茅葺屋の塩澤実さんをお迎えして苫葺き講習会をしました。ゴアテックスを超えているんじゃないかという茅葺きの通気性、保温性、乾燥性の万能さがよく理解できました。

苫葺き屋根作業

足場の設置



土壁塗り

MESSAGE
メッセージ

建築はさまざまな業種のプロたちの協働で出来ている

設計者は注文主の要望をまとめてデザインを決め、細かな図面を描き上げます。大工など職人は道具を使って加工します。現場技術者は図面から見積書をつくり、資材を調達し、職人に指示を与え、工程を管理します。この他に設備設計、構造計算、営業、役所などとの協議、 地質調査、不動産、コンサルタント、測量、メーカーなどなど様々な職種や技術者が関わっています。

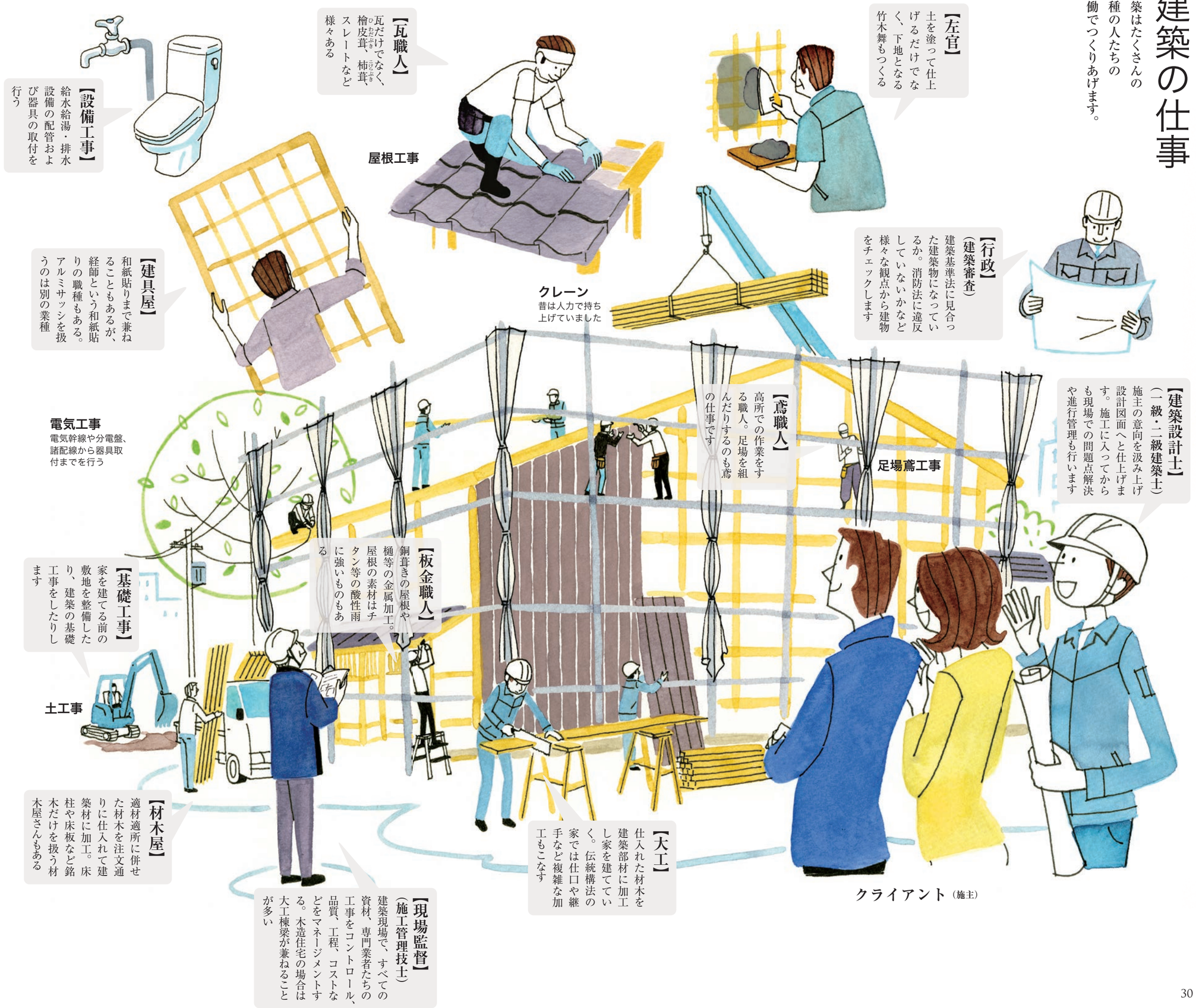
設計図面は建築の共通言語

音楽にたとえると、大工さん、屋根屋さん、左官屋さんなどの各職人はいわばさまざまな楽器の演奏者で、建築家はいわば作曲家、楽譜を書きます。その楽譜をもとに各楽器を指揮してひとつの建築に組み上げるのが監督さんです。そうした建築をめぐる様々な職種の人々の間の共通言語が、いわゆる設計図、図面です。建築は多岐にわたる幅広い知識を必要としますが、それを伝える図面 という言語を扱えるよう勉強します。音楽でも楽譜が読めなければ始まらないのと同じです。

京都市平成の京町家プロジェクト 2012

建築の仕事

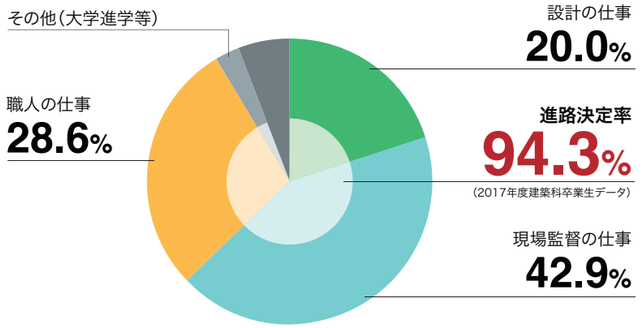
建築はたくさんの業種の人たちの協働でつくりあげます。



就職・資格

京都の大工さんや工務店の組合によって創立した京都建築専門学校。多くの学生がそのネットワークを最大限に生かして設計事務所・建設会社・工務店等に就職します。本校への求人を中心に人と人とのリアルな接点を設けて判断し、満足度の高い就職を目指します。

豊富な求人で適職に就く



過去の就職実績（一部）

アーキネット京都一級建築士事務所、㈱あめりか屋、㈱アラキ工務店、
I構造設計事務所、㈱池井健建築設計事務所、㈱イシダ建築デザイン、㈱上宗建設、
㈱奥谷繁礼建築研究所、エールコーポレーション㈱、㈱大倉設計事務所 、
㈱岡野組、㈱奥谷組、㈱確認検査機構アネックス、影近設備工業㈱、
㈲カタヤマ建築デザイン、㈱要建設、㈱かねわ工務店、祇園内藤工務店㈱、
㈱北川建設、㈱九州積算、㈱北村工務店、㈱京都確認検査機構、京都市役所、
㈶京都伝統建築技術協会、㈱熊倉工務店、㈱合同建築設計事務所、三和管工㈱、
㈱塩浜工業、㈱ジェイアール西日本ビルド、伸和建設㈱、㈱ゼロ・コーポレーション、
㈱竹中工務店、辻寅建設㈱、㈲デザインワークス、㈱デザオ建設、
㈱内藤建築事務所、㈱中川工務店、㈱中藏、中村外二工務店、㈱日建設計、
㈱西澤工務店、㈱西村宇工務店、野口建設㈱、一建設㈱、㈱長谷工リフォーム、
㈱ヒロプランニング、㈱藤井組、㈱フジサワ建設、㈲細見工務所、真柄建設㈱、
㈱増田組、㈱馬庭建築設計事務所、㈱丸屋建設、㈱幹設備設計事務所、
水野建設㈱、睦備建設㈱、㈱安井杢工務店、㈱ローバー都市建築事務所

施工管理
（建築会社・工務店）

大工・職人

インテリア・
リノベーションデザイン

建築設計

難関資格取得をめざす

京都建築専門学校は一級建築士をはじめとした建築系資格の受験資格認定校。基礎から学んだ知識の復習と問題演習により、試験に備えます。

【国家資格】

建築士［一級・二級・木造］

建築士は、建築物の設計・工事監理から完成後のアフターケアまでをトータルコーディネートします。一級・二級・木造でそれぞれ取り扱える建物の規模が違います。

■受験資格

一級　卒業後すぐに受験可能
（免許登録・実務経験4年）

二級・木造　卒業後すぐに受験可能

【国家資格】

建築施工管理技士［1級・2級］

建築施工管理技士は、建築物の施工過程における施工計画・工程管理・品質管理・安全管理を行います。いわゆる「建設現場」の監督さんです。1級・2級でそれぞれ法律に定められた種類の管理技術者・主任技術者になることができます。

■受験資格

1級　卒業後の実務経験5年が必要

2級　卒業後の実務経験2年が必要
（2級学科試験については在学中に受験可能）

【国家資格】

建築大工技能士［1級・2級・3級］

木造建築を中心に組立てや造作加工などの作業を行います。建築大工技能士を取得すると、その技能レベルを証明できます。

■受験資格

1級　2級合格後実務経験2年が必要

2級　卒業後すぐに受験可能
（3級合格者は在学中に受験可能）

3級　在学中に受験可能

在学中の公開講座　（在校生無料）

建築3D CAD 夏期集中講座

夏期休暇中に行われる対策講座で授業より一段すすんだ3D CADを勉強します。

在学中の資格講習　（在校生無料）

2級建築施工管理技術検定試験 受験対策講座

在学中の2級建築施工管理技士（学科）合格を目指し、過去問に基づいた答練・模試を実施します。

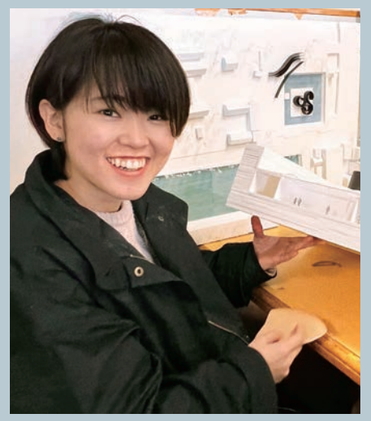
卒業後の公開講座　（在校生無料）

二級建築士試験 受験対策講座

本校卒業生に一般社会人を加え、二級建築士合格をめざす。講師が各学科の出題傾向を分析して重点項目をピックアップ。各自が到達度と弱点を把握する「学科講座」と公表された課題からさまざまな試験問題を予想し、既定の時間内にエスキスと製図を終えるための学習を行う「製図講座」を開講し、高い合格率を誇っています。

MESSAGE
メッセージ

建築をもっと学びたくて大学に編入しました



境 理央
滋賀県立大学環境科学部建築デザイン学科
2020年度建築科卒業

元々、漠然と建築に興味があり、木工から設計まで、幅広く建築を学べるのではないかと考え、京都建築専門学校に入学しました。2年次のゼミでは、都市や地域がどのように形成され、変容して今に至るのか、リサーチを通して考えることに面白さを感じました。また、海外の都市や建築に関するレクチャーをしていただき、次第にそれらに興味を持つようになりました。この経験から、建築の奥深さを知り、より深く学びたいと考え、滋賀県立大学に編入学することを決めました。

大学にはさまざまな専門分野をもつ先生方がいらっしゃるので、興味関心のあることに関して、行動次第で理解を深める機会をつくることができると感じています。現在は、アジアの都市や建築の研究を専門とする先生の研究室に所属し、都市や地域のフィールドサーベイ、リサーチを行っています。大学に編入学してもうすぐ1年が経ちますが、専門学校で学んでいた時とはまた違った世界が広がりつつあると感じています。

編入学するうえで、興味関心をもつことについて、なぜ魅力を感じるのか、今後どのように学んでいきたいのかなどを深く考え、それらをまとめ作品とともにプレゼンテーションをすることが重要だと思います。

垣尾 正明

京都府教育庁文化財保護課
1996 年度建築科卒業

毎日木と向き合って仕事できて嬉しい

現在、京都府文化財保護課で仕事をしている。昔からお世話になっている棟梁に聞き、公募に応募した。文化財の修理の仕事にある程度の年限で携わった大工なら、誰でもなれる。民間の宮大工の仕事にくらべて、腰の座ったしっかりとした仕事ができるのがいい。

大学時代、漠然とサラリーマンを考えていたが、何か具体的な仕事のイメージがもてなかった。もっと直接に自分の手でつくりたいと思うようになり、父も大工だったこともあって、学校に入った。学校時代は、文化財の工事現場にも連れて行ってもらったし、見学の授業や市民講座で職人さんの話を聞くこともできた。そんな中、何か腕のある専門性の高い大工、数寄屋大工か宮大工になりたいと思った。

ただ、大工がどんな仕事をしているか、ほとんど知らずに就職したので、始めのうちは苦労した。今は木工の授業があっていい。たまに覗いてみれば、毎日のように放課後に研ぎものをやっている熱心な子もいるし、町家の改修なども一緒にさせてもらっていて、いいと思う。

今は毎日、木と向き合って仕事できて、嬉しい。こだわりの道具を大事に使いながら、好きな仕事をしていけるのは幸せ。今の仕事をずっと続けて、いつか、人に教えられる棟梁になって、弟子を育てたい。

山本 睦

株式会社アールセッション
2017 年度建築科卒業

設計の楽しさを学べました

仕事内容は、事務所ビルの設計監理、工場の設計、住宅の新築や改修です。行政機関とのやり取り、御施主様や施工者との打合せも参加させていただいています。

学校での学びで役立ったのは、CAD で図面を作成することです。速さと正確さを学生時代に鍛えることができて良かったです。他にも木工の時間に、ペアでする腰かけ蟻継を棟梁に助けてもらいながら、うまくはまったのが嬉しかったことを覚えています。

奥谷先生と池井先生のゼミは設計士を目指す理由になりました。設計をする上での考え方や感じ方、人への伝え方、「こうでなければならない」という固定概念を取っ払ってもいいことを教えて頂きました。例えばベッドを置いているから寝室と言えるのか、そもそも寝室の定義は？　室一面をベッドにドアをあけると飛び込めるのでは？　など設計の楽しさを学べました。

この学校の魅力は、先生はもちろん、同級生も個性豊かな人が多く、自分の考え方や視野が広がることです。いい意味で力の抜き方を教わったと思います。色んな方が集まり、自由にさせて頂けるところが強みだと思います。

設計と現場の両方の視点を持った一級建築士を目指し日々精進しています。

長尾 愛美

平山工務店
2017 年度建築科卒業

仲間と一緒に過ごした日々がとても充実していました

卒業後、兵庫県で大工見習いとして働いています。仕事の内容は文化財から木橋、住宅とさまざまですが、親方の意向でプレカット工法は用いず、全て手刻みで仕事をしています。

現場でたくさん勉強ができたのは京都建築専門学校での２年があったからだと確信しています。大工になることへの意欲も京建で大きくしてもらえました。京建で学んだ基礎なくては仕事を覚えるのも遅かったと思います。

同じ目標があったり、同じ夢を追いかけている仲間と一緒に過ごした日々がとても充実していました。実習では分からない者なりに意見し合ってみんなで考えて、少しずつ少しずつ学んでいっている実感が嬉しかったです。

寺社仏閣が好きで宮大工になりたいというのもあり、日本建築史の授業や、町家ゼミ、伝統建築ゼミはとても興味深く、楽しかったです。京建は本当に良い先生方ばかりで感謝の気持ちでいっぱいです。

何よりも現場に近い実習ができること。社会に出て即戦力になるとまでは言えなくても、力をつけていくための最短での近道になると思います。

今お世話になっている会社で職人さんや親方からたくさんの知識と技術を吸収して、一人前の宮大工になり、独立して自分の店を構えます。

高 健大

株式会社池井健建築設計事務所
2018 年度建築科卒業

設計士として自分の事務所を持つ

卒業してまる４年が経ち、現在は講師である池井先生もとで設計スタッフとして木造住宅の新築や飲食店舗の改修、RC 造共同住宅の新築などいくつかのプロジェクトを担当しています。

設計製図で木造軸組みの模型を作った経験は、実際に住宅の新築や改修案件で図面を描いたり、現場監督・職人さんと打合せしたりする中で、構造躯体や建築の工程をイメージすることにつながっているなと実感しています。

先生のハイレベルな要求に応えるために、ゼミの友人たちと一緒に夜遅くまで話合い、自分たちの考えを練り進めたことは大変でした。

お気に入り住宅、木造戸建て住宅、RC 造のカフェ改修、RC 造の美術館と、「入学して１年目でよくこんな種類の設計をしたな」「２年しかない分、とても成長できる１年だった」。

実際に自分の手でノミを使って木材に触れたり、京都の街や町家を間近にしながら学べることは、京都で学ぶからこそできることだったと感じます。

まずは設計士として自分の事務所を持つことを目指し、自分自身の設計を深めながら、生活そのものに関わる他の分野についてもしっかり考えを広げて活動していきたい。そのために、建築に限らずいろいろな経験を積んで、自分の視野を広げるように心がけています。

周防 百合子

まち再生・創造推進室
2010 年度建築科二部卒業

バランスの取れた選択ができる京都市職員を目指しています

私は、社会人４年目になって、建築に携わる仕事がしたいと思い立ち、最短で実行できる可能性のある京都建築専門学校の建築科二部を選択しました。

理由としては、幼少の頃、「将来の夢は、お父さんみたいに建築の仕事をする！」と言っていたにも拘らず、いつの間にかその目標から遠ざかり、高校も大学も文系を選択したので、早く目標を達成したいという気持ちが強かったからです。

また、それまで両親に学費を全て援助してもらったため、昼間は働いて、専門学校の学費は自分で賄いたいと思っておりました。

そして、そのころから漠然と、建築に関する幅広い業務を経験し、広い視野を持ちたいという考えと、京都市の雰囲気や街並みがとても気に入っていたので、働く場所は京都市ということを決めていました。

現在は、京都市役所で耐震改修に関する業務に就いています。京都市役所では他にも、設計や工事監理に関する業務経験があり、私のやりたかった『幅広い業務』をさせていただいております。まだまだ、『広い視野』を持っている実感は無いので、周りの人に助けてもらいながらも日々勉強が必要ですが、建築に関する職業に就くことを目指している方に、参考にしていただけたら幸いです。

岡 辰樹

要建設株式会社
2012 年度建築科卒業

自分の描いた施工図で建物ができる楽しさを知る

施工管理は現場で工程管理を行ったり、現場作業の指示を出したりしながら、実際に建物を造り上げていく仕事です。今は、一人前の現場監督になるべく、上司の元で勉強をしています。設計図面がそのまま建物になることはなく、実際に施工していくとどこかしら不整合が出てきます。その際にどう工夫して調整して機能させるかを考えて指示を出すのも私たちの仕事です。臨機応変に対応するにはまだまだ経験が必要なので、今は先輩の発言や動きをよく見て学ぶことを一番に気をつけています。

入社して間もないころ、右も左も分からない私はなかなか仕事を割り振ってもらえませんでした。今思えば普通のことですが、当時はそのことがとても悔しく、なんとかこの状況を打破したいと思い、まだ先輩が手を付けていなかった設計図を施工図におこす作業に自ら挑戦してみました。すると先輩が私の想いを認めてくださり、その部分については図面作成から施工まで、担当させてもらえることになりました。そこで初めて自分で考え、職人の方々と協力しながら作業を進め、自分の思い描いた通りに建物が出来上がることの楽しさを知りました。まだ任せていただける部分はほんの一部ですが、いつか自分ひとりで建物を造り上げることを目標に日々仕事に取り組んでいます。

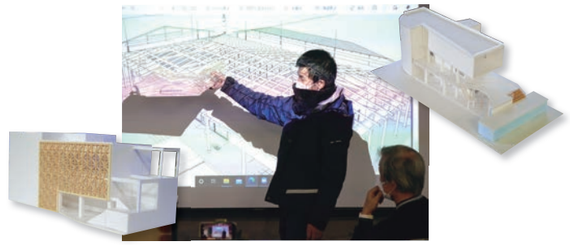
College Life 年間行事

卒業式

建工祭　堀川茶室

建工祭
校内の一大イベント！

建工祭は学生たちの手づくりによる学園祭です。学校近くを流れる堀川の川床に茶室を建て、お茶をふるまいます。近所の方々とのふれあいも楽しみのひとつです。


美術館発表

市民講座

京北合併記念の森ツリーハウス

北区中川北山丸太倉庫を見学

専修学校体育大会

竹林木匠塾

春の見学会

4 APRIL
- 入学式
- 前期授業開始

5 MAY
- 春の見学会
- 校内球技大会（ソフトボール）
- 葵祭

6 JUNE
- 創立記念講演会
- 1級建築施工管理技術検定試験（学科）
- 2級建築施工管理技術検定試験（学科）

7 JULY
- 創立記念日
- 前期試験
- 建築大工技能士試験（3級のみ）
- 建築士試験（学科）
- 祇園祭

8 AUGUST
- 夏期休暇
- 木匠塾合宿
- 建築3D CAD 夏期集中講座
- 土壁教室

9 SEPTEMBER
- 前期授業補習・補講
- 専修学校体育大会
- 建築士試験（二級、設計製図）

10 OCTOBER
- 後期授業開始
- 市民講座
- 建築士試験（一級・木造、設計製図）
- 1級建築施工管理技術検定試験（実地）

11 NOVEMBER
- 建工祭（学園祭）
- 秋の見学会
- 2級建築施工管理技術検定試験
- 時代祭

12 DECEMBER
- 市民講座
- 冬期休暇（12月下旬～1月上旬）

1 JANUARY
- 初釜
- 後期試験（1月下旬～2月上旬）
- 建築大工技能士試験

2 FEBRUARY
- 後期授業補習・補講

3 MARCH
- 春期休暇（3月上旬～4月上旬）
- 卒業制作展
- 卒業式

←二級建築士試験 受験対策講座（製図講座）→
←建築3D CAD 夏期集中講座→
←二級建築士試験 受験対策講座（学科講座）→
←2級建築施工管理技術検定試験 受験対策講座→

林業体験

日本建築学会近畿支部との共催
親子の土壁教室

創立記念講演会　府庁にて

校内球技大会

課外活動

上方探索倶楽部
有名建築を見て回ろう！

街歩きや建物見学が好きな学生が集まり、関西各地の有名建築を見学しています。

横内敏人建築事務所見学会

初釜

卒業制作発表会@ルビノ京都堀川

卒業制作展

学生さんの1日

大忙しの2年間。みんな毎日どんな一日を過ごしているんだろう。昼間部はどんな時間の使い方をしているの？夜間部の学生は本当に大変？学生の数だけ生活パターンはあるけれど、今回は4人の学生さんに聞いてみました。

Kさんの火曜日

建築科 昼間部 木工コース

建築に興味があったので実技が豊富なこの学校を選びました。そして京都市内に位置しているので周りに文化財がたくさんあったのも選んだ理由の一つです。初めは大工のことなど何もわからずに入学したのですが、だんだんできることが増えているのが実感できてとても楽しいです。2年生になったら卒業制作が始まります。先輩の残したものを引き継ぐので、気合を入れて頑張りたいと思います！

電車で通ってます♪

環境工学
大事なところはマーカーを使う派

昼食
友達と近くの定食屋さんでご飯！

設計製図
午後は美術館の模型作り

Make a model.

帰宅前
四条河原町でお買い物！

就寝
寝る前は読書♪

Uさんの火曜日

建築科 昼間部 設計コース

高校3年生の夏休みに進路について考えたとき、自分に向いてそうなものの職業の分野の中で、自分がやってみたいと思えるものが建築関係でした。毎日やらないといけないことや覚えないといけないことが多くて忙しいけど、様々なことを学ぶのが楽しくて、時間の流れの早さを体感しながら日々の学校生活を送っています。

自転車で颯爽と！

工学基礎
車を描くのは難しいっ

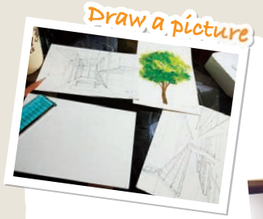
昼食
炊き込みご飯サイコー♪

伝統建築演習
宇治市で街歩き

地域活動
会議に参加！

帰宅
水彩画やパースを描く練習

Draw a picture



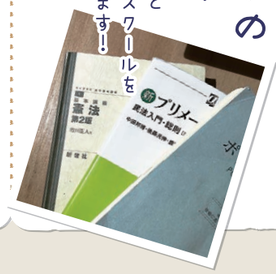
Yさんの火曜日

建築科 二部 夜間部

私は立命館大学法学部と建築をダブルスクールで学生生活を送っています。このダブルスクールの生活は大変ですが、私はこれを乗り越えて二級建築士、一級建築士の資格を取り、法学部卒の建築士として何か他の人とは違う強みを持った建築士になりたいと考えています！

通学はバイク&自転車

大学の授業
法学部とダブルスクールをしています！

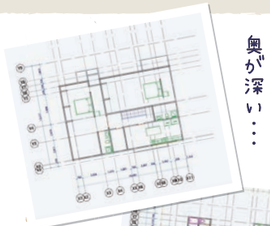


学食
安くて美味しいものばかりです！

大学でのサークル活動
大学でしかできないことも楽しまないと後悔する！

Best Team!

建築史
建築材料奥が深い…



帰宅
部屋の掃除と運動!!

Iさんの月曜日

建築科 二部 夜間部

人生は一度きり！後悔しない人生を送りたいと思い、昔からずっと憧れだった建築士になるために京都建築専門学校へ入学しました。クラスメイトの中に、施工現場でお仕事をされている方が何人かいて、内勤では見えなかった現場の様子などを見聞しながら、多くの刺激を受けつつ勉強しています。夜間部に入学して良かったと思っています♪

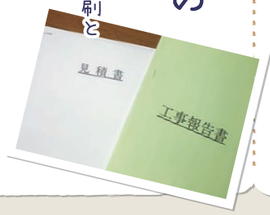
通勤は電車とバス

午前の勤務
工事の売上処理

My Work Space

昼食
会社の先輩と会社近くでランチ

午後の勤務
見積書の印刷と報告書のチェック！



設計製図
住居兼居酒屋を設計！

帰宅
愛犬の顔を見に行く

Night ····· Evening ····· Moaning

学校法人 京都建築学園
京都建築専門学校
KYOTO ARCHITECTURAL COLLEGE

〒602-8044 京都市上京区下立売通堀川東入ル東橋詰町 174
Tel. 075-441-1141
www.kyotokenchiku.ac.jp